

16:1さて、安息日が終わつたので、マグダラのマリアとヤコブの母マリアと思ひ、香料を買つた。
16:2そして、週の初めの日の早朝、日が昇つたころ、墓に行つた。
16:3彼女たちは、「だれが墓の入り口から石を転がしてくれるでしょうか」と話し合つていた。

16:4ところが、目を上げると、その石が転がしてあるのが見えた。石は非常に大きかつた。
16:5墓の中に入ると、真っ白な衣をまとつた青年が、右側に座つているのが見えたので、彼女たちちは非常に驚いた。
16:6青年は言つた。「驚くことはありません。あなたがたには、十字架につけられたナザレ人イエスを捜しているのでしょうか。あれの方はよみがえなさい。ここがあの方の納められた場所です。」

16:7さあ行つて、弟子たちとペテロに伝えなさい。『イエスは、あなたがたより先にガリラヤへ行かれます。前にお会いできます』と。
16:8彼女たちは墓を出て、そこから逃げ去つた。震え上がり、氣も動転していったからである。【彼女たちは、命じらしかつたからである。】
16:9彼女たちは墓を出でても、何も言わなかつた。恐ろしかつたからである。【彼女たちは、命じらしかつたからである。】その後、イエスのところへ向かうことを通じて、朽ちるところまで宣言を送られた。アーメン。】



①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

マリアとサロメとはイエス様が復活することを明確に予期していなかったので、このことです。それでのでので、このです。をできたのです。行為を第一発前に、その足で行つたができます。イエス様は生れました。そこで周囲の動機に香油の者は無駄な行こへの愛を表しました。愛を表すことは非常に重要なことです。効率や生産性を考えではあざが表されます。そこには死への主のイエス意味があります。それは死への勝利を意味します。サタンが敗北したということは、私たちたちの計画が成就するというのです。大きいなる希望を持ちつつ、それゆえに愛を表してゆきましょう。

